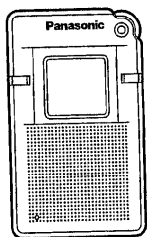


Panasonic®

TV-FM-AM 3バンド レシーバー
TV-FM-AM 3-BAND RECEIVER
FM-AM 2バンド レシーバー
FM-AM 2-BAND RECEIVER



取扱説明書 Operating Instructions

品番 RF-ND200
品番 RF-ND100

付属品

- インサイドホン (RFEV903A-KS)
- 単4形乾電池 (2本)
- キャリングケース (RFC0052-K)



この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書付き 上手に使って上手に節電

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号

Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. Audio Division

1-4 Matsuo-cho, Kadoma City, Osaka, Japan 571-8505

RQT4526-S F0398S1048 (D)

Panasonic

持込修理

パナソニック音響製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品番	RF-ND200/RF-ND100
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
※お買	年 日
※お客	様
※住所・氏名	
販売店	電話 () -

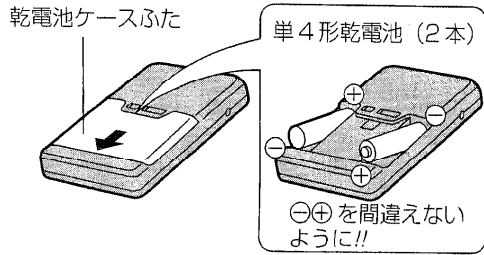
松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号 TEL (06) 909-1021

ご販売店さまへ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

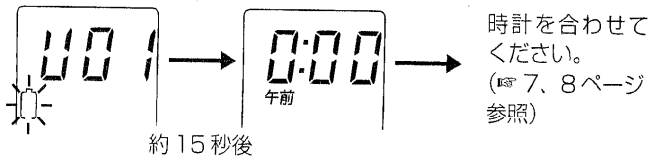
電池について

乾電池の入れかた

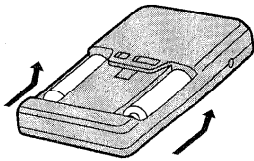


- ふたを閉めるときは、ふたのツメを合わせてから閉めてください。

乾電池を入れると



- 電池を交換したときは、時計、タイマーを合わせ直してください。
- 乾電池を入れる途中で、操作ボタンは押さないでください。(表示や動作が正常に働かないことがあります。)
- 充電式電池をお使いの時には、Panasonicの充電式電池をおすすめします。

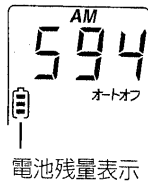


取出すときは
矢印の方向に乾電池を
押し上げます。

電池の交換時期 (めやす)

電池残量表示で電池の消耗を確認できます。電源が切れ「U01」表示になると電池が消耗していますので交換してください。

- 本機では、メモリー保護のため、乾電池の容量がわずかに残った時点寿命としています。



電池残量表示

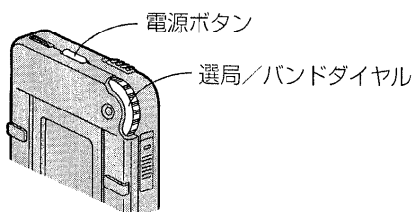
オートパワーオフ機能について

本機は、乾電池の節約のため電源を入れて90分経つと自動的に電源が切れます(オートパワーオフ機能)。続けてお使いになりたい場合は、もう一度電源を入れてください。

この機能を解除し連続してお使いになりたい方は、電源「切」の状態で、「選局/バンドダイヤル」を押しながら電源「入」の操作をして、オートオフ表示を消灯させてください。同じ操作でオートパワーオフの設定/解除ができます。



オートオフ表示



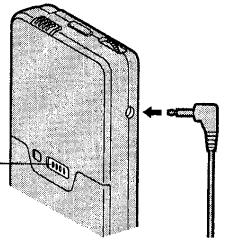
2

操作の前に

インサイドホン/スピーカーの切換え

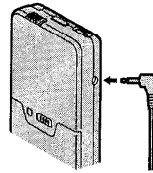
インサイドホンをご使用の際はプラグをしっかりとお奥まで差しこんでください。
インサイドホンのプラグタイプ：
モノラルスーパーミニ (M2)

- 🎧 ……インサイドホンで聞くととき
- 🔊 ……スピーカーで聞くととき



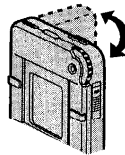
よりよい受信のために

FM, TV 放送



インサイドホンのコードはアンテナとして働きますので、長く伸ばしてお使いください。束ねたりするとアンテナ効果は悪くなります。スピーカーをご使用になるときもインサイドホンを接続してください。

AM 放送




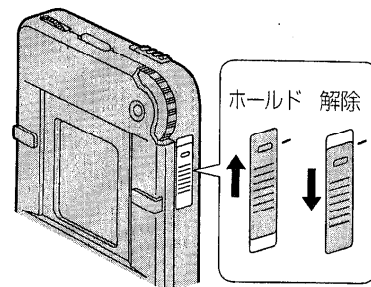
内蔵のフェライトバーアンテナが働きますので本機の向きを変えて、最もよく聞こえるようにしてください。

ご参考

建物や乗り物の中などでは、電波が届きにくいので、放送が聞こえにくくなったり、聞こえないことがあります。できるだけ窓際でお聞きください。

誤操作を防ぐために (ホールド機能)

ホールドつまみをホールド状態の方向へ切換えると、ボタンが保持状態となり、押しでも操作できなくなります。誤操作や誤操作による乾電池の消耗を防ぐことができます。操作するときはホールドを解除してください。ホールド状態の時は、ディスプレイに  が表示されます。



ホールド表示



3

ラジオを聞く

選局方法について

本機には3種類あります。

① エリア

全国41都市とJR新幹線で聞ける放送局を地域ごとに記憶しています。下記の「エリアを設定するには」でエリア番号を選ぶだけで簡単に選局できます。(エリアバンク機能)

② マニュアル (表示なし)

記憶させないで周波数を選んで選局します。

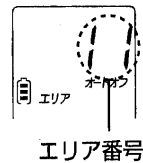
③ メモリー

下記の「放送局を記憶させるには」であらかじめ聞きたい放送局だけを記憶させておくと、簡単に選局できます。

エリアを設定するには

1. 「電源」を入れる
 2. 「選局モード」を押してエリア番号を点滅させる
 3. 「選局/バンドダイヤル」をまわしてエリア番号を選ぶ
- エリア番号表

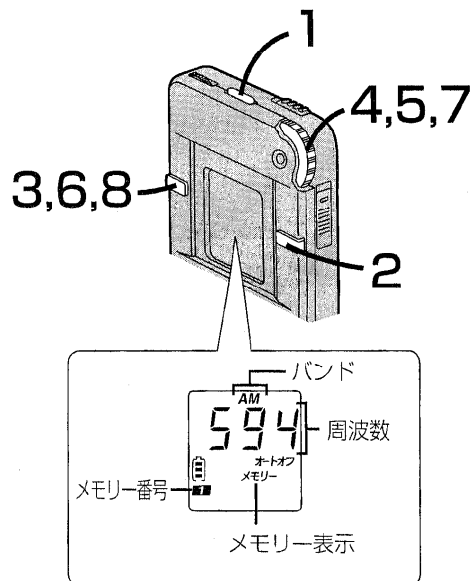
1. 札幌	15. 名古屋圏	29. 高松/岡山
2. 青森	16. 津	30. 徳島
3. 秋田	17. 新潟	31. 松山
4. 盛岡	18. 富山	32. 高知
5. 山形	19. 金沢	33. 福岡
6. 仙台	20. 福井	34. 北九州
7. 福島	21. 大津	35. 佐賀
8. 宇都宮	22. 奈良	36. 長崎
9. 水戸	23. 和歌山	37. 大分
10. 前橋	24. 大阪圏	38. 熊本
11. 東京圏	25. 鳥取	39. 宮崎
12. 甲府	26. 松江	40. 鹿児島
13. 松本	27. 広島	41. 那覇
14. 静岡	28. 山口	42. JR新幹線



エリア番号は本体後面(乾電池ふた)にも記載されています。
数秒間エリア番号が点滅した後、周波数表示にかわり設定されます

放送局を記憶させるには

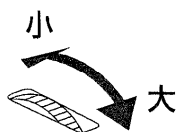
合わせて18局まで記憶させることができます。



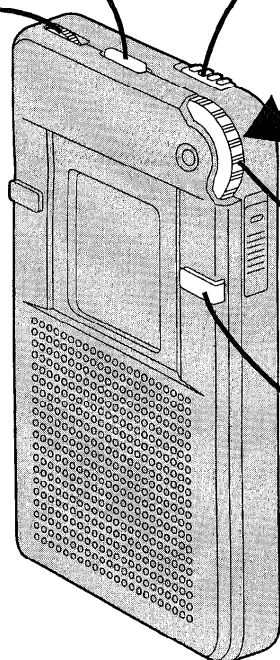
1 電源を入れる

ノイズクリアつまみ：
“入”にすると、高音域がカットされ雑音が少なくなります。

5 音量を調整する



使用後は
電源を切る

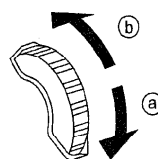


3 バンドを選ぶ (メモリーモードでは選べません)

2回押すたびに
RF-ND200 RF-ND100
AM → FM → TV AM → FM
↑ ↑
と切り換わります。

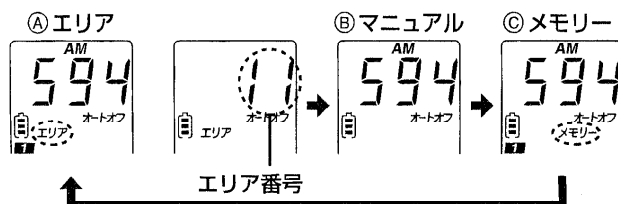
4 選局する

Ⓐ：上がる
Ⓑ：下がる



2 選局モードを選ぶ

押すたびに次のように表示が換わります



1. 「電源」を入れる
2. 「選局モード」を押し、「メモリー」を表示させる
3. 周波数と「メモリー」が点滅するまで、「メモリー/タイマー」を押し続ける

表示が点滅している間に

4. 「選局/バンドダイヤル」を押し、バンドを選ぶ
5. 「選局/バンドダイヤル」をまわして選局する
6. 「メモリー/タイマー」を押す
7. 「メモリー」とメモリー番号が点滅している間に「選局/バンドダイヤル」をまわしてメモリー番号を選ぶ
8. 「メモリー/タイマー」を押す
9. 手順3～8をくり返して他の放送局を記憶させる

●途中で表示が元に戻ったときは、手順3からやり直してください。

記憶した放送局を消すには

選局時に不要な放送局を飛び越すことができます。

消したいメモリー番号を選び、周波数と「メモリー」が点滅するまで「メモリー/タイマー」を押し続ける

表示が点滅している間に「時刻合せ」を押す(“---”表示)

“---”表示が点滅中に「メモリー/タイマー」を押し、放送局を消す

本機のTV受信回路について

FM受信回路と兼用しているため、2または3チャンネルに、FMが混信することがあります。

5

エリアバンクに放送局を追加する

各バンド1局ずつ追加できます。
新しい放送局が開局されたときなどに便利です。

1. 「電源」を入れる
 2. 「選局モード」を押し“エリア”を表示させる
 3. 「選局/バンドダイヤル」を押し、バンドを選ぶ
 4. 周波数と「エリア」が点滅するまで、「メモリー/タイマー」を押し続ける
 5. 表示が点滅している間に「選局/バンドダイヤル」をまわして選局する
 6. 「メモリー/タイマー」を押す
- 各バンドともメモリー番号“A”として追加されます。

●途中で表示が元に戻ったときは、手順4からやり直してください。

エリアバンクの放送局を消すには

選局時に不要な放送局を飛び越すことができます。

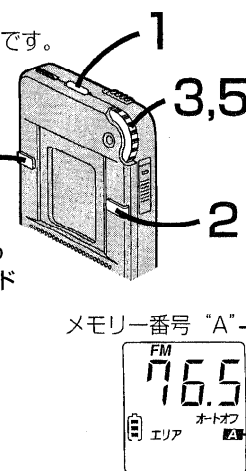
消したい放送局を選び、周波数と「エリア」が点滅するまで「メモリー/タイマー」を押し続ける

表示が点滅している間に「時刻合せ」を押す(“---”表示)

“---”表示が点滅中に「メモリー/タイマー」を押し、放送局を消す

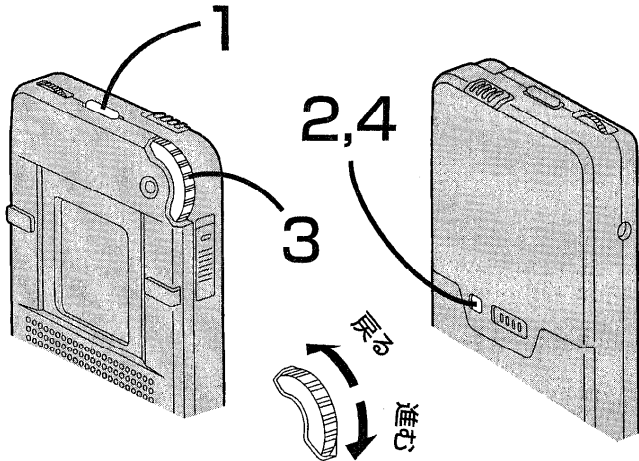
●消した放送局をもう一度使う時は、他のエリア番号を設定した後、もう一度元のエリア番号を設定してください。

6



時刻を合わせる

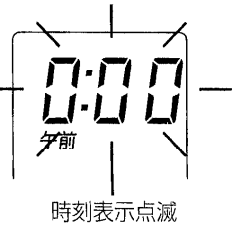
本機は12時間表示です。
 “午前0：00”は深夜、“午後0：00”は正午です。
 ・時計精度は室温において月差約1分です。



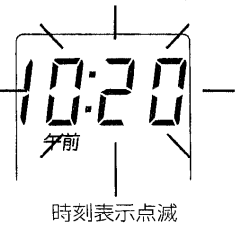
例：午前10時20分に合わせる

1 電源を切る

2 時刻表示が点滅するまで「時刻合せ」を押し続ける



3 時刻表示が点滅している間に、「選局/バンドダイヤル」をまわし時刻を合わせる

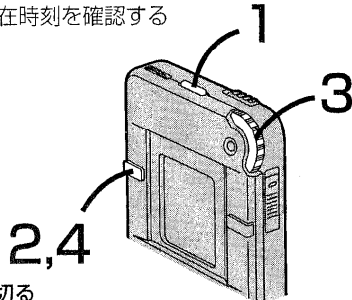


4 「時刻合せ」を押す



アラームを鳴らす

アラームを鳴らしたい時刻を設定できます。
確認 ・現在時刻を確認する



1. 電源を切る
2. “0”表示が点灯している時は「メモリー/タイマー」を押して“0”表示を消す。
3. 時刻表示が点滅するまで「メモリー/タイマー」を押し続ける。“0”表示が点灯します。
4. 時刻表示が点滅している間に、「選局/バンドダイヤル」をまわして、タイマー時刻を合わせる
5. メモリー/タイマーを押す
 - ・途中で表示がもとに戻ったときは、手順2からやり直してください。
 - ・アラーム音は3分間鳴り続けます。
 - ・アラーム音はどのボタンを押しても止まります。（ホールド状態のときも、操作できます。）

解除するには
 「メモリー/タイマー」を押し、“0”表示を消灯させる

同じ設定時刻で使うには
 一度設定した時刻は設定しなおすまで記憶しています。
 次回からは“0”表示の点灯を確認してください。

7

海外で受信するには

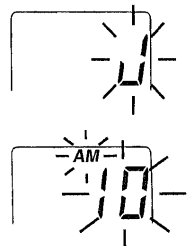
AMの周波数ステップやFMの周波数範囲は、国や地域によって異なります。

海外で使用するときは、下記の操作を行ってからお使いください。

- ・ステップを切換えると、メモリー（あらかじめ記憶されているエリアバンクは除く）は消えます。

<例> 10kHzにするには

1. 電源を入れる
2. “J”表示が点滅するまで「時刻合せ」を押し続ける
3. “J”表示が点滅中に「選局/バンドダイヤル」をまわし、使用する国のステップを選ぶ
 「J-10-9」と切替わります。
4. “10”表示が点滅中に“520”表示が点灯するまで「時刻合せ」を押し続ける
 ・10kHzステップに切替わります。



- ・手順3、4の途中で表示がもとに戻ったときは、手順2からやり直してください。
- ・“9”“10”ではTVバンドは受信できません。「RF-ND200」
- ・日本で受信するには、もう一度上記の操作をして“J”表示にしてください。

J地域	-----日本国内
AM9kHz地域	-----東南アジア ヨーロッパ
AM10kHz地域	-----北米、中南米 東南アジアの一部

8

ご参考

本体のお手入れについて

柔らかい布でふいてください。
 ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。
 ・アルコールやシンナーは使わないでください。
 ・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

道路交通情報を聞くには

道路交通情報サービスを実施している場所で、1620kHzまたは1629kHzを選局してください。

液晶表示について

本機の表示パネルは、液晶を使用していますので極端な高/低温の場所で使用すると表示が異常になったり、表示速度が遅くなったりすることがあります。（常温に戻せば、もとに戻ります。）

お願い

故障の原因となりますので雨に濡らさないでください。

故障かな!?

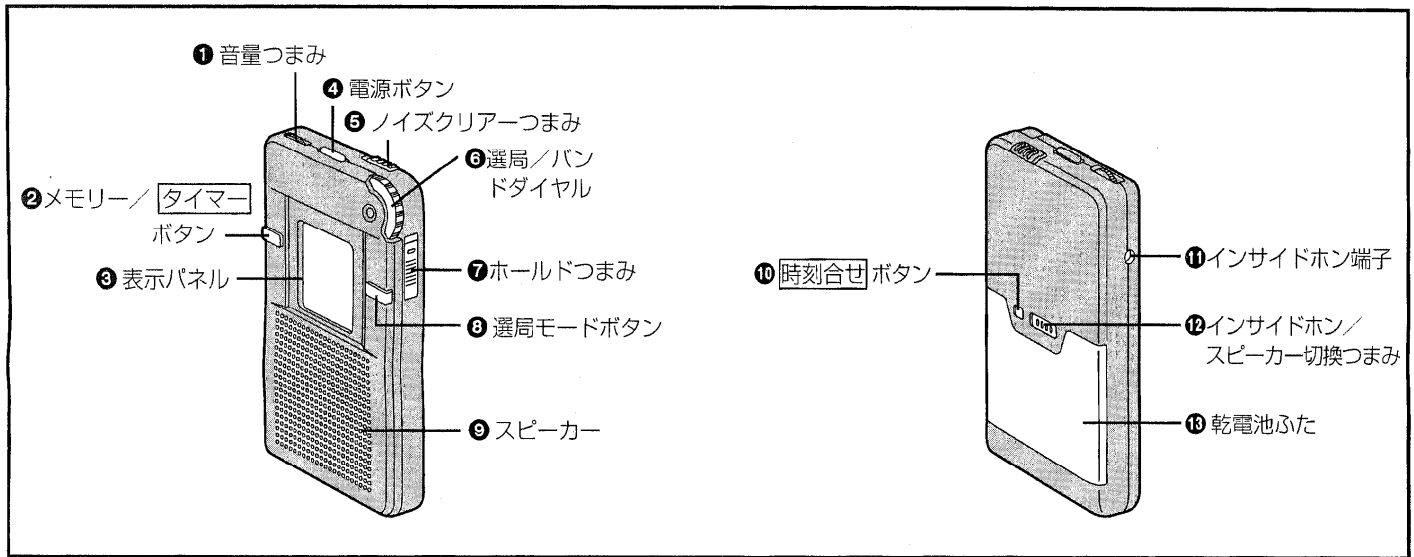
こんなときは	ここをご確認ください
操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> • ホールド状態になっていませんか？
音が聞こえない 音が聞こえにくい 雑音がする	<ul style="list-style-type: none"> • インサイドホンプラグは奥まで入っていますか？ • プラグが汚れていませんか？
表示パネルに "U01" 表示が出る	<ul style="list-style-type: none"> • 乾電池が消耗していませんか？
受信できない。	<ul style="list-style-type: none"> • 現在地のエリア番号を選んでいませんか？
"エリア" 表示が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> • 周波数ステップを "J" 表示にしていますか？（8ページ「海外で受信するには」参照）

- 本機を他のラジオやテレビなどの電気機器の近くで使用すると、互いに干渉しあって雑音が入ることがあります。
- 本機を0℃前後から暖かい場所へ急に移したとき、正常に動作しないことがあります。これは、本機の動作部に霧が発生したためで、約60分で正常に戻ります。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年	月	日	品番	
販売店名				☎ ()	-
お相談窓口				☎ ()	-

各部のなまえ



Operating Instructions

① VOLUME control

② MEMORY/TIMER button

③ Display

④ POWER button

The power of this unit automatically switches off after 90 minutes to save power. (AUTO POWER OFF function.)

AUTO POWER OFF can be turned off by the following steps:

1. Turn the power off.
2. Press TUNING and, while holding it down, turn on the power.

The AUTO POWER OFF is now off. Repeat above to turn it on again.

⑤ Noise reduction switch

⑥ TUNING dial/band button

Turn to change stations. Press to change bands.

⑦ HOLD switch

•The unit's buttons can be locked so they do not operate if pressed.

⑧ TUNING MODE button

⑨ Speaker

⑩ TIME SET button

⑪ Earphone jack

⑫ Earphone/Speaker selector

⑬ Battery cover

HOLD function

Prevents unintended operation.

When in hold, the unit is not operated when the buttons are pressed.

Release hold before using the buttons.

To obtain better reception:

When listening to AM broadcasts:

As a built-in ferrite antenna is used, try various directions to obtain optimum reception.

When listening to FM broadcasts:

As the cord of the earphone acts as the FM antenna, extend it as far as possible rather than leaving it coiled.

Listening to the radio

1. Turn on the power.
2. Press TUNING MODE to select the tuning mode.
There are 4 modes: AREA, AREA CHANGE, FREE and MEMORY
3. In the AREA and FREE modes; Press TUNING to select the band.
4. Turn TUNING to select a station.
5. Adjust the volume.

Selecting an area number.

The stations that can be received in an area are stored under the area number.

1. Turn on the power.
2. Press TUNING MODE to select the AREA CHANGE mode. (The display shows a flashing area number.)
3. While the area number is flashing, turn TUNING to select an area number.

Presetting stations (MEMORY mode)

1. Turn on the power.
2. Press TUNING MODE to select the MEMORY mode. ("メモリー" is displayed.)
3. Press MEMORY/TIMER until the frequency starts flashing.
4. While the frequency is flashing, press TUNING to select the band.
5. While the frequency is flashing, turn TUNING to select a frequency.
6. While the frequency is flashing, press MEMORY/TIMER.
7. While "メモリー" and memory number is flashing, turn TUNING to select a memory channel.
8. Press MEMORY/TIMER.

Adding a station to an AREA

1. Turn the power on.
 2. Press TUNING MODE to select the AREA mode.
 3. Press TUNING to select the band.
 4. Press and hold MEMORY/TIMER until the display starts flashing.
 5. While the display is flashing, turn TUNING to select the frequency.
 6. Press MEMORY/TIMER.
- One station per band can be added and is stored as memory channel "A".

Deleting stations from an AREA or from the MEMORY mode

Preparation: Select the TUNING MODE (AREA or MEMORY).

1. Turn TUNING to select the station to be cleared.
2. Press and hold MEMORY/TIMER until the display starts flashing.
3. While the display is flashing, press TIME SET. ("—" is displayed.)
4. While the "—" display is flashing, press MEMORY/TIMER.

If you deleted a station from an area number, that station can be restored by first changing the area number in the AREA CHANGE mode and then selecting the area number again.

Setting the time

1. Turn the power off.
2. Press TIME SET until the time display starts flashing.
3. While the display is flashing, turn TUNING to set the time.
4. While the display is flashing, press TIME SET.
The clock starts.

Using the alarm

The alarm sounds at the set time.

Preparation: Set the time

Check that the "⊙" indicator is out.

1. Turn the power off.
2. Press MEMORY/TIMER until the alarm time display starts flashing.
3. While the display is flashing, turn TUNING to set the alarm.
4. Press MEMORY/TIMER.
The alarm is now set.

Stopping the alarm

Press any button while the alarm is sounding. (This works even if the unit is on HOLD.)

Turning the alarm off

(Turn off the power first.)

Press MEMORY/TIMER.

The "⊙" indicator goes out.

Using the alarm

The alarm goes off everyday at the set time as long as the "⊙" indicator is on. The same time is set if the alarm is turned off and then on again.

Using the radio overseas

Change the radio frequency steps before using this radio overseas.

Follow these steps:

1. Turn the power on.
2. Press and hold TIME SET until "J" starts flashing on the display.
3. While "J" is flashing, turn TUNING to select a step.

→ J → 10 → 9

J: Japan

10: South East Asia, Europe



9: North America, South America, parts of South East Asia

4. Press and hold TIME SET until the flashing display changes to the minimum AM frequency.
The frequency steps for AM and FM have changed. Any stations preset in the MEMORY mode are erased.



安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

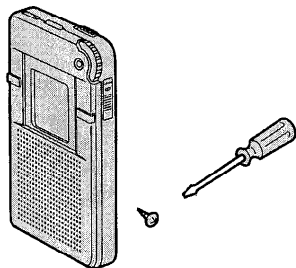
警告

本機について

分解・改造しない



分解禁止



- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

自動車やバイク、自転車などの運転中は、使用しない



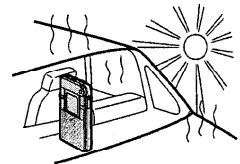
- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中（特に、踏切や横断歩道）でも周囲の交通に十分注意してください。

必ずお守りください

注意

本機について

異常に温度が高くなるところに置かない



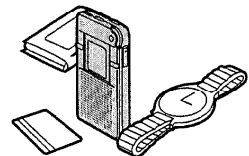
- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や直射日光のあたるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

音量を上げすぎない



- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

磁気の影響を受けやすいものを近づけない



- スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく動かなくなることがあります。

乾電池について



以下のことを守り正しく取り扱う

- ⊕と⊖は正しく入れる
- 新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない
- 充電しない
- 加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない
- 長時間使用しないときは、取り出しておく
- ネックレスなどの金属物といっしょにしない

- ・取り扱いを誤ると、電池の液漏れにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- ・万一液漏れが起こったら、販売店にご相談ください。
- ・液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください。

転居や贈答品でお困りの場合は・・・

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書 (表紙下をご覧ください)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■修理を依頼されるとき

9ページの「故障かな!」に従ってご確認のあと、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、TV-FM-AM 3バンド レシーバー/FM-AM 2バンド レシーバーの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。(この期間は通商産業省の指導によるものです。) 注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

0120-878-365

フリーダイヤル (料金無料) 365日/受付9時~20時

International Customer Care Center ナショナル/パナソニック 海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)

海外仕様商品 (輸出商品・海外生産品・ツーリスト製品) についてのご相談は...

TOKYO ☎ (03)3256-5444

OSAKA ☎ (06)645-8787

ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

北海道地区

札幌 ☎ (011)894-1251
札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
旭川 ☎ (0166)31-6151
旭川市2条通2丁目左1号
帯広 ☎ (0155)33-8477
帯広市西19条南1丁目7-11
函館 ☎ (0138)48-6631
函館市西栢楼589番地241 (函館流通センター内)

近畿地区

滋賀 ☎ (077)582-5021
守山市勝部町260
京都 ☎ (075)672-9636
京都市南区上鳥羽石橋町20-1
大阪 ☎ (06)359-6225
大阪市北区本庄西1丁目1-7
奈良 ☎ (0743)59-2770
大和郡山市榎木町404-2
和歌山 ☎ (0734)75-1311
和歌山市中島499-1
兵庫 ☎ (078)272-6645
神戸市中央区夢ノ緒町3丁目2-6

東北地区

青森 ☎ (0177)39-9712
青森市大字八ッ役字矢作1-37
秋田 ☎ (0188)26-1600
秋田市御所野湯本2丁目1-2
岩手 ☎ (019)639-5120
盛岡市羽場13地割30-3
宮城 ☎ (022)375-2512
仙台市泉区市名坂字清水端59-2
山形 ☎ (0236)41-8100
山形市流通センター3丁目12-2
福島 ☎ (0243)34-1301
福島県安達郡本宮町字南ノ内65

中国地区

鳥取 ☎ (0857)26-9695
鳥取市安長295-1
米子 ☎ (0859)34-2129
米子市米原4丁目2-33
松江 ☎ (0852)23-1128
松江市西津田2丁目10-19
出雲 ☎ (0853)21-3133
出雲市渡橋町416
浜田 ☎ (0855)22-6629
浜田市下府町327-93
岡山 ☎ (086)292-1162
岡山県総社郡早島町矢尾807
広島 ☎ (082)295-5011
広島市西区南鏡音8丁目13-20
山口 ☎ (0839)86-4050
山口市鑄銭司字鑄銭司団地北447-23

首都圏地区

栃木 ☎ (028)632-8450
宇都宮市中央1丁目8-13
群馬 ☎ (0273)52-1217
高崎市萩原町沖中205-18
両毛 ☎ (0276)25-6870
太田市東新町244-1
水戸 ☎ (029)225-0119
水戸市柳河町309-2
つくば ☎ (0298)64-8090
つくば市花畑2丁目8-1
埼玉 ☎ (048)728-8960
桶川市赤堀2丁目4-2
千葉 ☎ (043)251-3537
千葉市稲毛区園生町369-1
船橋 ☎ (047)334-5111
船橋市本中山6丁目11-7
柏 ☎ (0471)63-8905
柏市北柏1丁目6-6
東京 ☎ (03)5477-9780
東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
山梨 ☎ (0552)22-5171
甲府市下飯田2丁目1-27
神奈川 ☎ (045)847-9720
横浜市港南区日野5丁目3-16
新潟 ☎ (025)286-0171
新潟市東明1丁目8-14
佐渡 ☎ (0259)23-2898
両津市秋津字境108-1
長岡 ☎ (0258)28-2111
長岡市寺島町308-12
上越 ☎ (0255)44-6871
上越市大字藤野新田字大割353-3

四国地区

香川 ☎ (087)874-6200
香川県綾歌郡国分寺町新名663-1
徳島 ☎ (0886)98-1125
徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108
高知 ☎ (0888)66-3142
南国市岡豊町中島331-1
愛媛 ☎ (089)971-2144
松山市土居町750-2

九州地区

福岡 ☎ (092)593-9036
春日市春日公園3丁目48
佐賀 ☎ (0952)26-9151
佐賀市本庄町大字本庄896-2
長崎 ☎ (095)830-1658
長崎市東町1949-1
大分 ☎ (0975)56-3815
大分市秋原4丁目8-35
宮崎 ☎ (0985)85-6530
宮崎県宮崎郡清武町下加納336-2
熊本 ☎ (096)367-6067
熊本市健康本町12-3
天草 ☎ (0969)22-3125
本渡市港町18-11
鹿児島 ☎ (099)250-5657
鹿児島市与次郎1丁目5-33
大島 ☎ (0997)53-5101
名瀬市矢之脇町10-15

中部地区

石川 ☎ (076)294-2683
石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80
富山 ☎ (0764)32-8705
富山市寺島1298
福井 ☎ (0776)54-5606
福井市開発4丁目112
長野 ☎ (026)358-0073
松本市大字符置7600-7
静岡 ☎ (054)287-9000
静岡市西島765
名古屋 ☎ (052)614-3136
名古屋市南区西又兵衛町3丁目48
岡崎 ☎ (0564)55-5719
岡崎市岡町南久保28
岐阜 ☎ (058)323-6010
岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30
高山 ☎ (0577)33-0613
高山市花岡町3丁目82
三重 ☎ (059)255-1380
久居市森町字北谷1920-3

沖縄地区

沖縄 ☎ (098)877-1207
浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

主な仕様

受信周波数：

バンド 品番	FM	TV	AM
RF-ND200	(AMステップ: J) 76.0~90.0MHz	(AMステップ: J) 1~12ch	(AMステップ: J, 9kHz) 522~1629kHz
	(AMステップ: 9.10kHz) 87.5~108.0MHz		(AMステップ: 10kHz) 520~1710kHz
RF-ND100	(AMステップ: J) 76.0~90.0MHz (TV1~3ch)	—	(AMステップ: J, 9kHz) 522~1629kHz
	(AMステップ: 9.10kHz) 87.5~108.0MHz		(AMステップ: 10kHz) 520~1710kHz

電 源：DC3V (単4形乾電池×2本使用)

実用最大出力：100mW (EIAJ)

スピーカ：2.8cm 丸形 8Ω

最大外形寸法：55.8 (W) × 91.5 (H) × 13.7 (D) mm (EIAJ)

本体寸法：55.0 (W) × 91.0 (H) × 13.2 (D) mm

質 量：約71g (乾電池含む)

電池持続時間 (EIAJ)

品番	インサイドホン使用	スピーカー使用
RF-ND200	TV (4~12ch) : 約28時間	約15.5時間
	FM/TV (1~3ch) : 約32時間	約17時間
	AM : 約38時間	約18.5時間
RF-ND100	FM (TV1~3ch) : 約32時間	約18時間
	AM : 約39時間	約19.5時間

●ナショナルネオ《黒》R03使用時

★電池持続時間は使用条件により、短くなる場合があります。

★この仕様は性能向上のため変更することがあります。

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.